

2021年1月4日

関係者各位

社会福祉法人どろんこ会

理事長 安永 愛香

スタッフの新型コロナウイルス感染について

当グループが運営する東京都豊島区の発達支援つむぎ目白ルーム（以下、当該事業所）に勤務するスタッフ1名（以下、当該スタッフ）の新型コロナウイルス感染が確認されました。

当該スタッフは、12月31日（木）に抗原検査を実施し陽性が判明しました。現在、当該スタッフは保健所の指導のもと自宅療養にあっております。

感染者の発生を受け、保健所の指導の下、1月9日（土）まで当該スタッフに自宅待機を指示し健康観察を行います。

当該スタッフは、12月26日（土）以降、出勤はしておりません。保健所に、発熱日以前の当該スタッフの勤務状況を確認したところ、**その他スタッフ、児童、保護者を含め、濃厚接触者はいないという判断を受けました。**また、1月4日（月）以降も通常通りの運営を許可されておりますので、**事業所内の消毒作業等、必要な措置を迅速に実施し開所いたします。**

児童及び保護者の皆さま、並びにスタッフ等の不利益につながる風評被害の防止に努めてまいります。皆様方におかれましてもご配慮とご協力いただきますとともに、個人の特定や憶測の流布などはくれぐれもお控えいただきますよう切にお願い申し上げます。

当該事業所を含むどろんこ会グループ運営の事業所では、「一日2回の事業所内消毒」「30分に1回、5分間の換気」「全スタッフマスク着用・検温」「うがい・手洗い」を徹底して行っております。今後も、法人内外への感染拡大の抑止と児童、保護者およびスタッフの安全確保を最優先に対応してまいります。

以上